

第 46 期 決 算 公 告

令和3年6月9日

愛知県豊橋市植田町字新津田6番地
トヨタオートサービス株式会社
代表取締役 柴田 良昭

貸借対照表 (令和3年3月31日 現在)

(単位：円)

(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	164,274,981	流動負債	155,700,557
現金及び預金	6,282,415	支払手形	38,804,500
受取手形	6,352,785	買掛金	19,714,172
売掛金	71,234,613	短期借入金	50,000,000
未収金	371,179	リース債務	1,829,952
短期貸付金	52,937,975	未払金	5,020,172
仕掛品	1,002,937	未払費用	4,378,457
原材料	19,136,059	未払法人税等	12,284,800
商品	749,680	未払消費税	11,449,800
貯蔵品	284,136	預り金	5,073,704
前払費用	2,286,059	賞与引当金	7,145,000
その他の流動資産	4,232,511		
貸倒引当金	△ 595,368	固定負債	8,302,416
固定資産	245,649,906	リース債務	3,202,416
有形固定資産	234,917,494	役員退職慰労引当金	5,100,000
建物	9,971,178		
構築物	3,969,006	負債合計	164,002,973
機械装置	12,148,803	(純資産の部)	
車両及び運搬具	52,491	株主資本	244,214,674
工具器具備品	2,732,894	資本金	20,000,000
土地	206,043,122	資本剰余金	18,248,933
無形固定資産	5,130,604	資本準備金	18,248,933
電話加入権	471,004	利益剰余金	205,965,741
ソフトウェア	4,659,600	その他利益剰余金	205,965,741
投資その他の資産	5,601,808	繰越利益剰余金	205,965,741
投資有価証券	4,806,118	評価・換算差額等	1,707,240
出資金	450,000	その他有価証券評価差額金	1,707,240
差入保証金	20,000		
その他の投資等	325,690	純資産合計	245,921,914
資産合計	409,924,887	負債純資産合計	409,924,887

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯 蔵 品	移動平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）
-------	--------------------------------------

② 有価証券の評価基準及び評価方法

有 価 証 券

時価のないもの	移動平均法による原価法
---------	-------------

時価のあるもの	決算期末日の市場価格に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）
---------	--

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産	建 物 ・ 構 築 物	定 額 法
	その他の固定資産	定 率 法

なお、取得価格が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については 3 年間で均等償却する方法を採用しております。

② 無形固定資産	定 額 法
----------	-------

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上する方法を採用しております。

③ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の処理方法

リース取物件の所有権が借主に認められるもの以外の、ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

② 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純利益 54,079,887 円